

# PCリンクソフト LE-PC300Fは パソコンとの連携機能を強化します

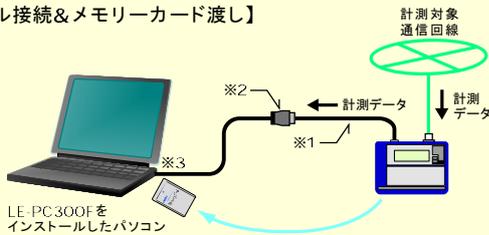
## PCリンクソフト **LE-PC300F** 標準価格：¥39,900(税込)



### パソコンから複数アナライザーを同時コントロールできます

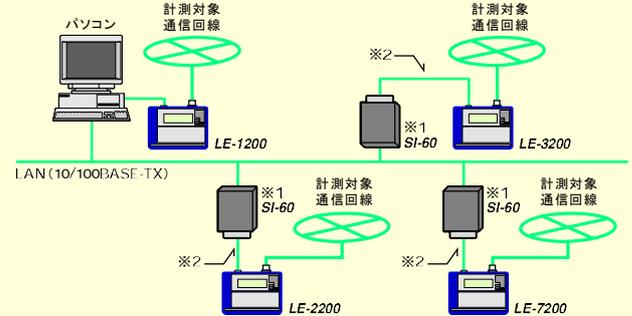
COMポートによるシリアル接続と、別売りのSI-60を利用したLAN接続をサポートしており、複数のアナライザーを同時に接続して遠隔計測が可能です。また、メモリーカードに保存された計測データの表示やデータ変換などにも対応しています。

#### 【シリアル接続&メモリーカード渡し】



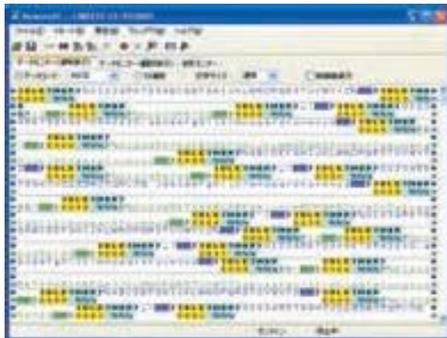
※1:通信アナライザーに付属しているAUXケーブル(LE2-8V)。  
 ※2:シリアル-USB変換器(LE-US232B)。パソコンのCOMポートがない時やCOMポートの性能が悪くデータの取り違いが発生する時に利用します。COMポートに直接接続する場合は不要です。  
 ※3:パソコンにはPCカードやCFカードのインターフェースが必要です。

#### 【シリアルとLANで複数のアナライザーを接続】

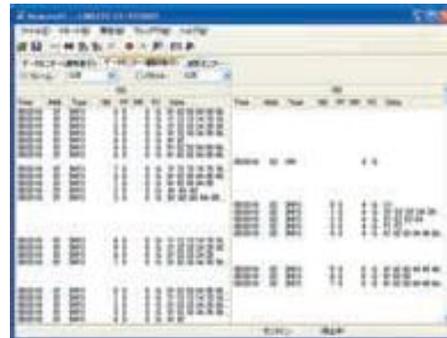


※1:SI-60はLE-PC300FがサポートするLAN-シリアル変換器です。LE-PC300Fのリモート設定画面でSI-60のIPアドレスを指定して対象アナライザーを識別します。  
 ※2:オプションのDSUB25ピン用AUXケーブル(LE2-8C)。SI-60のDTE/DCEスイッチはDTE側にします。

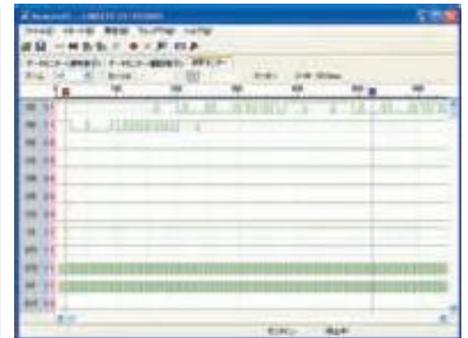
### パソコンの大画面で計測データが確認できます



▲ 通常表示



▲ HDLC翻訳表示



▲ ロジアナ表示

### パソコンに通信ログを最大16Gバイト連続記録

リモートモニター機能で、アナライザーの計測データをパソコンのハードディスクに連続記録可能。指定容量で記録を停止する固定バッファモードと指定容量の範囲でエンドレスに記録するリングバッファモードが利用できます。

[ハードディスクへ連続記録時間の目安※1]

計測対象通信回線	指定容量1Gバイト時 (例:1Mバイト×1,000ファイル)	指定容量16Gバイト時 (例:8Mバイト×2,000ファイル)
9600obps	約60時間	約960時間
19200obps	約30時間	約480時間
38400obps	約15時間	約240時間

※1:1Kバイト毎に1m秒の時間を空けて伝送される全二重通信  
 ※2:計測データをパソコンに取り直しなく記録できる計測対象の最大通信速度は、アナライザーとパソコン間のシリアル転送速度の約1/4となります。

### 記録データをテキスト形式またはCSV形式一括変換

通信ログファイルは、複数ファイルを一括してテキスト形式やCSV形式に変換でき、ワープロや表計算ソフトで活用できます。アナライザーの印字フォーマットを基本としたテキスト変換形式に対応しており、汎用検索ソフト等での解析を考慮して、飾りガイドや時間データの削除、送信側または受信側のみの変換などを指定できます。

### 日本語と英語を自動切替

日本語Windows®上では日本語表示、英語版Windows®上では英語表示に自動的に切り替わりますので、海外の開発拠点にも安心して導入いただけます。

## LE-PC300F 仕様

対象アナライザー	LE-7200, LE-3200, LE-2200, LE-1200	
アナライザー接続方式	シリアル接続, LAN接続 (LAN-シリアル変換器SI-60, FA-11をサポート)	
アナライザー接続台数	複数のアナライザーと接続して同時にコントロール可 (接続数はパソコン性能に依存)	
キーエミュレーション機能	パソコン上にアナライザーの画面を表示、アナライザーを操作する感覚でコントロール	
測定条件設定	パソコン上の専用画面でアナライザーの計測条件 (通信条件、トリガー、シミュレーションデータ) を入力編集可 アナライザーの計測開始と中止の操作、およびパソコンでの計測データの表示と連続記録	
リモートモニター機能	記録モード	固定バッファモード (指定容量まで記録して計測終了) または、リングバッファモード (指定容量分の最新データを残しエンドレス記録) を選択可
	記録容量	最大16Gバイト 1/2/4/8Mバイトサイズのデータファイル単位で、最大2,000ファイルまで指定可
表示モード	生データ表示、プロトコル翻訳表示、ロジアナ波形表示を切り替え表示可	
	生データ表示	通信データと共にアイドルタイム、タイムスタンプ、ラインステータスを表示 文字コード (10種) と文字サイズ (小・中・大) を切り替え可
	プロトコル翻訳表示	SDLC, X.25, LAPDプロトコルを翻訳表示 (対象プロトコルは順次拡大予定)
表示エリア	ロジアナ波形表示	波形表示の拡大と縮小、カーソル間の時間測定、信号並べ替え
文字コード	表示窓サイズを変更可	
検索機能	検索条件	検索条件と一致するデータを抽出し表示または計数
	検索条件	指定文字列 (最大8文字、ドットケア、ビットマスク指定可)、指定以上のアイドルタイム、指定のタイムスタンプ (ドットケア設定可)、エラー (パリティ、フレミング、BCC、ブレイク/アポート、ショートフレーム個別指定可)、トリガー一致データ
テキスト・CSV変換機能	指定数の記録ファイルを一括してテキスト形式またはCSV形式のファイルに変換可	
ビットマップ変換機能	キーエミュレーションで表示しているアナライザーの表示をビットマップファイルで保存可	
動作環境	パソコン	PC/AT互換機 (DOS/V機) CPU: Pentium3 1GHz以上 およびRAM: 256Mバイト以上を推奨 HDD: 5Mバイト+測定データ記録エリアの空き容量が必要
	OS	Windows® 98/98SE/Me/2000/XP
構成	CD (ソフト) 1枚、取扱説明書1冊、お客様登録カード1枚	

## セット購入お勧め品

### LAN-シリアル変換器 **SI-60**



アナライザーをLAN経由でPCと接続できます。

### DSUB25ピン用AUXケーブル **LE2-8C**



アナライザーとSI-60間を接続する時に利用します。

### シリアル-USB変換器 **LE-US232B**



シリアルポートのないノートPCとアナライザーを接続する時に利用します。